

徳島大学 キャンパスライフ 健康支援センター

利 用 案 内



キャンパスライフ 健康支援センターってどんなところ？



キャンパスライフ健康支援センターは、
保健管理センター（保健管理部門）と総合
相談室（総合相談部門）とアクセシビリティ
支援室（アクセシビリティ支援部門）の3つ
の部門から構成されており、それぞれ
の役割を担っています。

アクセシビリティ 支援室（アクセシビリティ支援部門）

アクセシビリティ支援室（アクセシビリティ支援部門）は、障がいのある学生が学業及び研究を行う上で抱える困難に対して、相談に応じ必要な支援を行うための部署です。

障がいのため大学で困っていることがあったら相談に来てください。



教育支援課事務室

学生支援課事務室

総合相談室（総合相談部門）

総合相談室（総合相談部門）は、学生および教職員からのあらゆる相談に応じています。精神的な不調や対人関係の問題、就学上の悩み、自分の性格、人権・ハラスメントの問題など、どんなことでもご相談ください。

常三島および蔵本両地区ともに、月曜日から金曜日まで臨床心理士が常駐しています。

ご相談内容に関しては、守秘義務が徹底されており、本人の同意なく、保護者や配偶者などにはお知らせしませんので、安心してご利用ください。



教養教育 4号館

入口



キャリア支援室事務室



教養教育 5号館

入口



検査室

相談室



休養室



診察室

受付



受付

保健管理センター（保健管理部門）



保健管理センター（保健管理部門）は、学生と職員の健康管理を支援する部門です。体調不良やけがに対しては診察・処置が受けられます。心身の健康に関する悩みを中心に、さまざまな悩みの相談に精神科医師が応じています。

春の定期健康診断をはじめ、さまざまな健康診断を通して、健康管理と健康指導を行っています。

健康管理や健康増進のための測定機器や運動機器、休養室も備えられています。

- 保健管理センター（保健管理部門）エリア
- 総合相談室（総合相談部門）エリア
- アクセシビリティ支援室（アクセシビリティ支援部門）エリア

常三島キャンパス

場所／教養教育4号館・5号館1F
開設時間／月～金 8:30～17:15

蔵本キャンパス

場所／蔵本会館2F
 開設時間／月～金 8:30～17:15

- 蔵本保健室 (保健管理部門) エリア
- 総合相談室 (総合相談部門) エリア



キャンパスマップ





どんな時に利用できるの？

保健管理センター（保健管理部門）では、医師や保健スタッフによる、診療や健康指導を受けることができます。

診療

- 体調の悪い時、診察を受けることができます。
- 体調不良時、休養室で休むことができます。
- けがの時、応急処置を受けられます。
- 専門医療機関の情報を得られます。
- 健康上の相談をすることができます。
- 必要時、医師が紹介状を発行しています。



メンタルヘルス

心身の不調時、精神科医師に相談できます。
個人のプライバシーが守られ、ゆっくりお話しできるよう予約制をとっています。

開所時間内（8：30～17：15）に来所またはTELにて予約してください。

常三島予約 088-656-7289 / 蔵本予約 088-633-7591

ヘルスチェック

ヘルスチェックルームには健康管理や健康増進のため測定機器や運動機器がたくさんあります。「血圧が少し高め」「視力が低下したのでは？」「最近太ったかな…」と思ったときに自由に測定し、自己管理に役立ててください。

使い方がわからない場合や健康相談などスタッフにお気軽に声をかけてください。



健康診断

◆定期健康診断

春（4～5月）の定期健康診断が受けられます。健康診断結果をもとに再検査や生活指導、食事指導を行っています。

健康診断結果は、教務システムから参照可能です。

◆その他の健康診断

放射線を取り扱う学生や、駅伝大会出場時に健康診断を実施します。



春の学生定期健康診断は、学校保健安全法により、年に1度の受診が義務付けられていますので、全学年受けるようにしましょう。

毎年3月には日程表を発表しますので、掲示板やホームページにより確認してください。

健康診断証明書

定期健康診断の結果をもとに、実習や就職活動等に必要な健康診断証明書を学内の自動発行機で発行しています。

自動発行できない場合もありますので、その場合は保健管理センター（保健管理部門）窓口で発行します。（蔵本地区は各学務係が窓口）



感染予防対策

- インフルエンザ予防接種をしています。
- 医療系学部でのB型肝炎予防接種をしています。
- 予防接種に関する相談に応じています。
- ホームページや掲示板等でタイムリーに情報発信をしています。





どんな相談ができるの？

総合相談室（総合相談部門）は、修学・履修、進路・就職、人間関係、精神的な悩み、法律関係やハラスメントなど、あらゆる相談を受けています。相談の流れとしては、電話などでの相談予約の上、インテーカーが簡単な相談内容を確認し、必要に応じて、臨床心理士を中心として、法律アドバイザー、精神科医などの専門家との相談となります。また、適宜、関係する専門機関の紹介もおこなっています。

休憩などでフリースペースを利用する際は、予約はいりませんので、お気軽にお越しください。常三島および蔵本両地区ともに、月曜日から金曜日まで臨床心理士が常駐しています。

学生の相談

修学・履修のこと

- 履修の仕方が分からない
- 今の学科が自分に合っているように思えない
- 授業、研究についていけない
- 不登校・留年

進路・就職について

- 自分のしたいことが分からない
- 内定をもらえるか不安
- 進学か就職か迷う

人間関係のこと

- 友達ができない
- 人間関係（友達・教員・異性など）で悩んでいる



どんな相談にのってもらえますか？

精神的な悩み

- 人中に行きたくない
- 自分に自信がない
- 何もする気が起きない

セクハラ、アカハラなど

- 教員が講義中に卑猥な冗談や比喩を言う
- 教員が人格を傷つける言動を行う
- 教員が常識的な教育指導の範囲を超えて厳しく叱責する

生活上での困りごと、トラブル

- いたずら電話がかかってくる
- ストーカー被害に遭っている
- 勧誘された宗教の様子がおかしい

悪徳商法・ネットトラブルなど

- 訪問販売で買ったものを返品したいがどうしたらよいか
- 携帯電話に覚えのない高額な請求が来たがどうしたらよいか



職員の相談

職場での悩み

Occupational problems

職場内での人間関係に困難を感じる、仕事が進まないと思う、労働条件・環境に不満がある、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントなど。

人間関係の悩み

Relationship problems

人に溶け込めない、人から誤解されやすい、人前に出ると緊張する（赤面、震え、吃音）、家族や夫婦間の悩み、近所等でのトラブル、異性の友人ができないなど。

個人的な悩み

Individual problems

気持ちが不安定、うつ状態、不安、無気力、パニック、怒りやすい、自信がない、悲観的に考えやすい、こだわりが強い、完璧主義、ストレス、不眠、性の悩みなど。

その他

Others

自分の適性がわからない、自分にあった将来や生き方を考えたい、不適應問題、異文化間のストレス、子育ての悩み、教育問題（いじめ、不登校、ひきこもり）、経済的な問題など。

≫ 関係機関を紹介します！

総合相談室（総合相談部門）は、他の機関と連携をとりながら支援しています。

学生支援係	教養教育4号館1階 〔TEL (088) 656-7086〕
キャリア支援室	教養教育4号館1階 〔TEL (088) 656-7635〕
教養教育院：学習支援室	総合科学部3号館1階（スタジオ内 南西部分）
履修相談室（学びの相談室）	共通講義棟K棟3階（理工学部内）
国際センター	地域創生・国際交流会館4階 〔TEL (088) 656-7079〕
徳島大学生協	事務所（教養教育4号館の西側の建物） 〔TEL (088) 652-1073代表〕
徳島県消費者情報センター	学外関係機関 〔TEL (088) 623-0110〕

どんな相談ができるの？



視覚・聴覚に障害があって修学に困っている

発達障害と診断されているけど大学ではどんな支援が受けられるの？

普段車いすを使っているけど実習はできるかな？

アクセシビリティリーダーになりたい

ピアサポーターについて知りたい

役割

- 障がい学生からの修学等の相談対応
- 障がい学生の支援実施計画の立案
- 障がい学生を支援する学生の養成及び派遣
- 障がい学生の修学支援に関わる関連機関との連携
- 障がい学生の教育方法及び施設・設備の改善等の提言
- アクセシビリティ支援部門に関する広報等
- 教職員及び学生への意識啓発



利用学生の方へ

アクセシビリティ支援室(アクセシビリティ支援部門)では、障がいのために修学や研究で困っていることについて相談を行い、支援方法について提案していきます。お気軽にご相談ください。

支援の流れ

1 相談

アクセシビリティ支援室に来ていただくか、メールまたは電話でお問い合わせください。

2 面談

専任スタッフと面談を行います。診断書、障害者手帳等がある場合はご持参ください。

3 支援方法の認定

必要に応じて、委員会で支援方法・配慮方法を認定します。

4 支援計画の作成

学生本人、関係部署と調整の上、支援計画を作成します。

5 支援の開始

所属学部等、関連部署と支援室が連携して支援を進めていきます。

6 支援の見直し

支援の必要性、支援方法等の見直しを行います。



支援学生の方へ

障がいをもつ学生を支援する学生を支援学生(ピアサポーター)と呼びます。障がい学生の支援を実践するためには、ひとりひとりの学生がさまざまな障がいに対する正しい知識を持ち、適切な支援方法を修得することが必要となります。

アクセシビリティ支援室(アクセシビリティ支援部門)では、支援学生の育成を積極的に行っています。

詳しくはお問い合わせいただくか、HP等を確認してください。

◆アクセシビリティリーダー認定試験

平成28年度より徳島大学はアクセシビリティリーダー育成協議会に入会し、アクセシビリティリーダー1級及び2級の取得が可能になりました。

希望者や興味がある方はお問い合わせください。

アクセシビリティとは？

「何か」に対する「アクセスのしやすさ」のことをアクセシビリティといいます。近年、特に、障害のある人や高齢者を含む多様な利用者にとって、「利用可能か」「利用しやすいか」といった意味でよく用いられるようになりました。

アクセシビリティリーダーとは？

アクセシビリティリーダーは、個人や社会の多様性をよく理解し、アクセシビリティを推進できる人材です。アクセシビリティリーダーの資格は本学でも取得できます。

保健管理センター（保健管理部門）

開設時間
(利用時間) 〈月～金〉 8:30～17:15

常三島 | TEL 088-656-7289 / FAX 088-656-7290

蔵本 | TEL 088-633-7591 / FAX 088-634-6435

E-mail hokencenter@tokushima-u.ac.jp

総合相談室（総合相談部門）

開設時間
(利用時間) 〈月～金〉 8:30～17:15

予約制となっていますので下記までご連絡ください。少し休憩したい等の一時利用は予約は不要です。

常三島・蔵本 共通 | TEL 088-656-7637

E-mail hsc.counseling@tokushima-u.ac.jp

Forms <https://forms.office.com/r/B73NJexJmd> ▶▶



アクセシビリティ支援室（アクセシビリティ支援部門）

開設時間
(利用時間) 〈月～金〉 8:30～17:15

常三島 | TEL 088-656-9957

E-mail syugakusien@tokushima-u.ac.jp

ホームページ <http://www.tokushima-u.ac.jp/hsc/>